

科目名：社会学		講義・演習	担当教員名：高尾 公矢
			実務経験：無
1年次 後期	2単位		選択必修 / 必修
授業の到達目標及びテーマ			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会学とは、社会のなかでの個人の行為、集団の持つ特性、他者とのコミュニケーションなどに一定の法則性を見出して、社会の仕組みや働きを解明する学問である。研究対象は広く、社会学的な視点で研究できるものであれば何でも対象とすることができる。</li> <li>・社会的存在としての人間のあり方を理解するための知識を身につけている。</li> <li>・社会学の基本的な考え方を身につけている。</li> <li>・現代の社会現象・社会問題を考察し、それを説明することができる。</li> </ul>			
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会学は人間や社会に関わる「問い」を科学的に追及する学問の一分野である。本授業では「社会学とは何か」から始め人々が人生で経験する出来事、「出生」「学ぶ・教える」「結婚・家族」「病・老い」「死」そして「科学・学問」のトピックスに沿って展開する。</li> </ul>			
授業計画			
1	人と社会のかかわり方		
2	社会の理解		
3	出生—なぜ子供が生まれなくなっているのか		
4	妊娠・出産という経験はどのように変わっているのか		
5	学ぶ/教える—なぜ学ぶことが「義務」になっているのか		
6	学校という場所はどのような場所か		
7	働くこと—働くことの二つの変化		
8	「働くこと」の社会的な位置づけ		
9	「社会」の中で働くこと		
10	結婚・家族—近代家族はド模様に変えてきたか		
11	家族であるという事はどのようなことか		
12	病・老い—医療と社会学		
13	死—社会学は自殺をどう扱ってきたか		
14	「科学」としての社会学		
15	定期試験と授業の振り返り		
テキスト			
「社会学入門」有斐閣スツディア			
参考書等			
その都度紹介			
評価の方法			
客観テキストによる定期試験			